

令和6年度 福岡県立大学 リカレント研修会

- ・ 出産をめぐる環境の変化、晩産化による身体的ハイリスク妊産婦の増加、特定妊婦など社会的ハイリスク、虐待相談件数の増加など、母子保健、児童福祉をめぐる課題は多岐に渡ります。
- ・ 市区町村において、全ての妊産婦、子育て世帯、子どもへの一体化に相談支援を行う機能を有する機関（こども家庭センター）が設置され、多職種の垣根を超えた効果的な連携がより一層求められています。
- ・ フランスのソーシャルワークの視点から**子どもの育ちや親となることの支援とは何なのか**、新しい知見について学び、専門職者として何ができるのか一緒に考えてみませんか。

テーマ:子どもの育ち、親となることの支援 ～フランスのソーシャルワークから学ぶ多職種連携～

◆講師:安發 明子(Akiko Awa)氏

フランス子ども家庭福祉研究 日本学術振興会特別研究員

一人ひとりに届ける福祉を支える

フランスの子どもの
育ちと家族

◆日時:2025年 2月28日(金) 19:00~20:30

◆開催方法:Zoom

◆参加費:無料

安發明子 著
AKIKO AWAWA

申込締切:2月21日

【参加登録QRコード】



◆参加申し込み

事前参加申し込みを開始いたしました。
右記QRコードからお申し込みをお願いします。

書籍のご紹介

<https://akikoawa.com/>

◆当日zoom参加方法

開催日が近づきましたら参加登録フォームにご記入いただきましたメールアドレスへ当日のzoom情報をお知らせいたします。
お待ちください。



◆お問い合わせ先

福岡県立大学看護学部（助産師教育部門）
安河内 静子

〒825-8585 福岡県田川市大字伊田4395番地

TEL : 0947-42-2118 (代表)

Eメール : kouchi@fukuoka-pu.ac.jp

福岡県立大学 リカレント教育部会主催